

## 9 月 30 日 : VN 指数は小幅に反発

木曜日の VN 指数は小幅に上昇した。しかしマーケットの出来高はここ 2 カ月間で最も低迷しており、外国人投資家はホーチミン市場で約 1,800 億ドン (786 万米ドル) を売り越した。

ホーチミン市場の VN 指数は 2.85 ポイント (0.21%) 高の 1,342.06 ポイントとなった。

値上がり銘柄数が値下がり銘柄数を上回ったものの、出来高は低調だった。売買代金は 13 兆 2,000 億ドンと前日と比べて 13.2% 減少し、過去 2 カ月間で最も低い水準となった。

不動産株や他の主力株が同指数を下支えた。VN30 指数は 0.22% (3.24 ポイント) 高の 1,453.76 ポイントで取引を終えた。同指数採用銘柄のうち、13 銘柄が上昇、11 銘柄が下落、6 銘柄は変わらずだった。

不動産株はマーケットの上昇を牽引した。1.5% 高となったビンググループ (VIC) は VN30 指数採用銘柄の中で値上がり寄与度トップとなった。2.83% 高のビンコムリテール (VRE) はそれに続いた。

マサングループ (MSN)、ドゥックザン化学 (DGC)、フーニュアンジュエリー (PNJ) もマーケットを支えた。これらの銘柄はそれぞれ 1% を超える上昇となった。

ペトロベトナムガス (GAS) +0.21%、ペトロベトナムドリリング (PVD) +2.7% といったエネルギー関連株も堅調な値動きが続いた。

しかし多くの銀行株への売りは続き、そのことは投資家心理の重しとなった。

vietstock.vn のデータによれば、1.32% 下げたベトナムバンク (VCB) は VN30 指数採用銘柄の中で下落率トップだった。ベトナム投資開発銀行 (BID) とベトナム国際銀行 (VIB) もそれぞれ 1% 以上下げた。

昨日は第 3 四半期の最後取引日で、多くの投資ファンドが自身の運用状況を確認する日でもあった。

アナリストは運用見直しによる株価変動を予想したが、マーケットでは大引けにかけて大きな株価の変動はなく、出来高も増加することはなかった。

ハノイ市場の HNX 指数は 0.86% (3.04 ポイント) 高の 357.33 ポイントだった。

売買高は約 1 億 1,530 万株で、売買代金は 2 兆 5,000 億ドンを超えた。

一方で外国人投資家はマーケットで売り越した。ホーチミン市場で 1,798 億 2,000 万ドンを売り越し、ハノイ市場では 119 億 2,000 万ドンを買越し。

---

## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。